【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2004-340932(P2004-340932A)
【公開日】平成16年12月2日(2004.12.2)
【年通号数】公開・登録公報2004-047
【出願番号】特願2004-79889(P2004-79889)
【国際特許分類】
　Ｇ２１Ｋ　　4/00　　(2006.01)
　Ｃ０１Ｄ　　3/10　　(2006.01)
　Ｃ０９Ｋ　11/00　　(2006.01)
　Ｃ０９Ｋ　11/61　　(2006.01)
　Ｃ２３Ｃ　14/06　　(2006.01)
　Ｃ２３Ｃ　14/24　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｇ２１Ｋ　　4/00　　　　　Ｋ
　Ｃ０１Ｄ　　3/10
　Ｃ０９Ｋ　11/00　　　　　Ｅ
　Ｃ０９Ｋ　11/61　　ＣＰＦ
　Ｃ２３Ｃ　14/06　　　　　Ｇ
　Ｃ２３Ｃ　14/24　　　　　Ｓ

【手続補正書】
【提出日】平成18年12月7日(2006.12.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　蒸着の工程によって、真空条件下で維持された封止された領域内で、可撓性支持体上に燐光体又はシンチレータ層を被覆するための方法であって、前記燐光体又はシンチレータ層が前記支持体上に蒸着される方法において、前記支持体（５）が真空チャンバー（１）において一つの回転支持ローラ（６）のまわりに装着された可撓性シートであり、それは蒸気流（１６）を通して前（又は後）方向に連続的に又は不連続的に移動し、蒸気流（１６）は一つのトレー又はボート（３）に存在しかつ前記蒸気流（１６）を発生する蒸気源を与えるために加熱される原材料の混合物（４）によって与えられ、前記燐光体又はシンチレータ層をシート（５）上に蒸着させることを特徴とする方法。
【請求項２】
　前記燐光体又はシンチレータ層は、使用準備された燐光体又はシンチレータスクリーン、パネル又はプレートの面積を少なくとも５０％超えて、前記可撓性支持体の領域上に蒸着される請求項１に記載の方法。